

# あけぼの診療所だより



今年も宜しく  
お願いいたします！

あけぼの診療所の常勤医と  
診療パートナー集合写真



2024年



謹んで新春のお慶びを申し上げます

## 未来志向で訪問診療の可能性を広げていく

あけぼの診療所は、在宅では通常困難と言われるような患者さんや、難しい社会背景の方を受け入れ、在宅輸血など、診療科や診療の場所にとられる事なく、様々な診療に挑戦してまいりました。迅速に、柔軟に対応することで、患者さんの生活の質が大きく変わることを実感して以来、知恵を振り絞り、“断らない”診療を続けています。

例えば、患者さんが誤嚥性肺炎の疑いで、救急車を呼んだ方がよいかご家族から相談を受けた時のことです。患者さんを救急搬送し、病院に任せることもできますが、私たちはすぐに駆けつけ、自宅での療養が可能ないように処置を行います。救急搬送される患者さんにおいて、肺炎になってから半日以上経過していた場合、数週間の入院を要することが多々ありますが、発熱や誤嚥などの直後に私たちが往診できた場合、肺炎に至ることなく解熱緩和する方が多いように思われます。

入院医療と在宅医療に優劣をつけることはできませんが、長期の入院中に筋力が低下し、歩けなくなる高齢の患者さんがたくさんいらっしゃることを、課題に感じています。ご本人らしい生活が続ける事ができ、ご家族との時間も有意義に過ごすことが出来るならば、ご自宅で治療することを提案しています。

患者さんの意思や生活環境、ご家族のご事情などを多面的に考慮し、私たちにできることを増やす。最終的には患者さんの生活が豊かになるよう、“断らない”診療を続けていくことが重要であると思っています。

今後も、私たちにご協力いただける関係先を増やし、訪問診療はこんなことまでできるんだ、とより多くの人に知って頂くことで、訪問診療の可能性を広げていきたいと考えております。本年もどうぞ宜しくお願いいたします！



これからも、あけぼの診療所を  
宜しくお願い致します！



## 診療パートナーとは

医師と同行し診察を補助する看護師・言語聴覚士・作業療法士・理学療法士・救急救命士のこと。療養生活全般についてアドバイスしたり ACP の相談にのったりします。



Q

**救命救急士になった背景や、診療パートナーとしてあけぼの診療所に入職したきっかけは？**

もともとは消防士への憧れがあり、大学では救命士を学べる保健学部へ進学しました。救命士は「目の前の命をつなぐこと」に集中しますが、大学で看護学科など同じ学部の他の医療職の仲間と交流するうちに、救急治療後の患者さんの療養生活を支援したいと思うようになりました。そのような時、救命士が他の医療職と同じ目線で活躍するあけぼの診療所の「診療パートナー」という仕事を知り、入職を決めました。

Q

**印象に残った診療を教えてください。**

入職したての時は、救命士として自分にできることはないか、延命処置の視点から自分の存在意義を考えていました。そのような時に、診療中に下顎呼吸になった患者さんがいました。当初ご家族も動揺されたご様子でしたが、医師がインフォームドコンセントを行うと、「家に戻ってこられたのだし、もう充分頑張ったからここを最期の場所にしていいます。ありがとうございます」とお話をされました。命をつなぐことに特化した大学での学びとは対照的な、その人らしい生活や最期の迎え方を尊重する終末期医療の現場を目の当たりにして以降、患者さんやご家族は何を望み在宅医療にしたのか、今自分にできる最大限のことはなんだろうか、ということを考えながら診療に回るようになりました。

Q

**あけぼの診療所で働いてよかったと思うことは？**

あけぼの診療所は内科系の診療科のみならず、精神科や皮膚科などの訪問診療も行っているため、大学 4 年間では触れられなかった疾患についても学んでいます。また、医師と共に行動し、すぐに質問が出来る環境のため、自分の知識が幅広くなっていると感じています。

Q

**今後の目標を教えてください。**

全ての患者さんに、あけぼのでよかった、我々に来てもらえてよかったと思ってもらえるよう、患者さんのことを第一に考えた上で行動していきます！

## プロフィール



立石 凌雅

診療パートナー・救急救命士・2022 年 4 月新卒入職。最近医師に「立石さんと回ると安心して診療ができる」と言われ、入職 1 年間の成果を実感した。



定期的に医師がお伺いする総合在宅医療サービス

## あけぼの診療所

院長 / 下山 祐人

患者様がご自宅で“自分らしく”療養できる環境を実現できるよう、医療のみならず生活面の課題やご家族の不安にも向き合い、総合的なサポートを行います。

内科・循環器内科・脳神経内科・消化器内科・呼吸器内科・腫瘍内科・血液内科・腎臓内科・神経内科・脳神経外科・消化器外科・形成外科・心血管外科・皮膚科・精神科

お問い合わせ 受付(月~土 9:00~18:00)

TEL. 03-6457-7237

FAX. 03-6457-7238

〒160-0001 東京都新宿区片町 1-1  
住友不動産市ヶ谷曙橋ビル 3 階

あけぼの診療所 新宿

検索



www.akebonoclinic.net

### 訪問エリア

東京 23 区はもとより、23 区外東地域の一部、埼玉県南地域の一部にも対応しています。

### 対応する診療内容

- ①輸血(赤血球・血小板) ②中心静脈栄養
- ③在宅酸素療法 ④人工呼吸器
- ⑤モルヒネ持続皮下・静脈注射など

事業拡大につき / スタッフ募集中!

お気軽にご相談ください

